

令和7年9月24日

報告者 住 所 下関市向洋町一丁目 13 番 1 号
氏 名 地方独立行政法人下関市立市民病院
理事長 田中 雅夫
(電話 (083)231 局 4111 番)

記

名 称	下関市立市民病院												
所 在 地	下関市向洋町一丁目 13 番 1 号												
許 可 病 床 数	一般病床		療養病床		結核病床		感染症病床		精神病床		計		
	148 室	376 床	室	床	室	床	6 室	6 床	室	床	154 室	382 床	
地域医療 支援病院 の法定施設	区 分			構 造 設 備 の 概 要									
	集 中 治 療 室			主な設備 【別紙 1－①】									
	化 学 検 査 室			主な設備 【別紙 1－②】									
	細 菌 検 査 室			主な設備 【別紙 1－②】									
	病 理 検 査 室			主な設備 【別紙 1－②】									
	病 理 解 剖 室			主な設備 【別紙 1－②】									
	研 究 室			主な設備 【別紙 1－③】									
	講 義 室			室数 3 室 収容定員 180 人、24 人、12 人									
	図 書 室			室数 1 室 蔵書数 11,385 冊 【別紙 1－④】									
	救急用又は患者 輸 送 用 自 動 車			主な設備 ストレッチャー、酸素ボンベ、吸引器、生体情 報モニター 他 保有台数 1 台									
	医薬品情報管理 室			専用室の場合 床面積 15.345 m ²									
共用室の場合 室と共用													

(第2面)

紹介患者 に対する 医療提供 等	初診患者数 ①		紹介患者数 ②		逆紹介患者数 ③		地域医療支援 病院紹介率 $\frac{②}{①} \times 100$		地域医療支援 病院逆紹介率 $\frac{③}{①} \times 100$		
	7,814 人		5,338 人		8,810 人		68.3%		112.7%		
	【別紙2】 算定期間		令和 6 年 4 月 1 日から 令和 7 年 3 月 31 日まで								
共同利用	共同利用の実績			【別紙3-①】							
	共同利用の範囲			病床・医療機器等・研究施設・その他							
	共同利用について 定めた規程の有無			④ ・ 無 【別紙3-②】							
	利用医師等登録制 度の担当者			職種		医師（地域連携部長）					
				氏名		金子 武生					
	登録 医療 機 関	名 称		開設者の氏 名又は名称		開設者の 住所又は 所在地		主たる 診療科 目		報告者との 経営上の 関係	
		【別紙3-③】									
常時共同利用可能な病床数			5 床								

(第3面)

救急医療 の提供	重症救急 患者の受 入れに対 応した医 療従事者	職種	氏名	勤 務 の 態 様		勤務時 間	備 考
		医師	67 名	常勤・非常勤 専従・非専従		8:30～ 17:15	
		看護師	15 名	常勤・非常勤 専従・非専従		8:30～ 17:15	
				常勤・非常勤 専従・非専従			
				常勤・非常勤 専従・非専従			
		【別紙 4－①】		常勤・非常勤 専従・非専従			
				常勤・非常勤 専従・非専従			
	重症救急 患者のた めの病床	優 先 的 に 使 用 し た 病 床			10 床		
		専 用 病 床			(10 床のうち) 2 床		
	重症救急 患者に必 要な検査 又は治療 を行った 診療施設	区 分	床面積	設備の概要		24 時間使 用の可否	
		【別紙 4－②】		m ²			
	重症救急患者を 24 時間体制で受 け入れた診療科目				救急科・内科・血液内科・腎臓内科・ リウマチ膠原病内科・緩和ケア内科・ 循環器内科・消化器内科・外科・脳神 経外科・呼吸器外科・心臓血管外科・ 消化器外科・整形外科・リハビリテー ション科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉 科・放射線診断科・放射線治療科・麻 酔科・乳腺外科・病理診断科・歯科・ 歯科口腔外科		
	救急病院の認定状況及び救急医 療の実施状況				・救急告示病院 ・病院群輪番制参加病院		
救急医療 の提供の 実績	救急用又は患者輸送用自動車 により搬入した救急患者の数			【別紙 4－③】 3,263 人 (うち入院を要した患者の数 1,960 人)			
	そ の 他 の 救 急 患 者 の 数			1,711 人 (うち入院を要した患者の数 400 人)			
	計			4,974 人 (うち入院を要した患者の数 2,360 人)			

(第4面)

地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修	研 修 内 容	【別紙5－①】				
	研修実施回数	14回				
	研 修 生 の 数	院内：318人 院外：333人				
	研修プログラムの有無	○有 ・ 無 【別紙5－②】				
	研修委員会の設置の有無	○有 ・ 無 【別紙5－③】				
	研 修 指 導 者	氏 名	職 種	診 療 科 目	役 職 等	臨 床 経 験 年 数
		(教育責任者)				年
		【別紙5－④】				
		(その他)				
	研修を実施した施設	区 分	床 面 積	設 備 の 概 要		
本館2階 講堂		210.78 m ²	プロジェクター・スクリーン・ノートPC・音響設備・他			
新館2階 カンファレンスルーム A		55.51 m ²	プロジェクター・スクリーン・ノートPC・音響設備・他			
新館2階 カンファレンスルーム B		36.85 m ²	プロジェクター・スクリーン・ノートPC・他			

(第5面)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	管理担当者の氏名	責 任 者	副院長（診療情報管理室長） 上野 安孝			
		その他の担当者	事務部副部長（診療情報管理室長補佐） 下野 賢一			
			経営企画グループ長 小田 和也			
	診療に関する諸記録（病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）			保 管 場 所	分 類 方 法	
				医事グループ並びに保管庫	記録別患者別	
	病院の管理及び運営に関する諸記録	区 分			保 管 場 所	
		共 同 利 用 の 実 績			地域連携室	
		救 急 医 療 の 提 供 の 実 績			経営企画グループ	
		地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績			経営企画グループ	
		関 覧 実 績			診療情報管理室	
紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする書類			経営企画グループ			
診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧	閲覧担当者の氏名		責 任 者	副院長（診療情報管理室長） 上野 安孝		
			その他の担当者	事務部副部長（診療情報管理室長補佐） 下野 賢一 経営企画グループ長 小田 和也		
	関 覧 場 所		地域連携室			
	関 覧 手 続		下関市立市民病院診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理・閲覧要綱第5条による【別紙6】			
	関 覧 件 数	医 師		0 件		
		歯 科 医 師		0 件		
		地 方 公 共 団 体		0 件		
		そ の 他		0 件		
		計		0 件		
医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催	開 催 回 数		4 回			
	委員会における議論の概要		地域医療支援病院としての業務遂行状況について ・紹介率・逆紹介率について ・共同利用について ・地域医療研修会の開催及びプログラムについて ・当院への要望 等			

(第 6 面)

患者相談	患者相談を行う場所		地域連携室
	主 な 担 当 者		医療ソーシャルワーカー 6 名・看護師 2 名
	相 談 件 数		【別紙 7】 12,810 件
	相 談 の 概 要		【別紙 7】
その他の 地域医療 支援病院 に求めら れる取組	病院の機 能に関す る評価	評 価 の 有 無	○有 ・ 無
		評 価 を 行 っ た 機 関 名	公益社団法人 日本医療機能評価機構
		評 価 を 受 け た 時 期	2022 年 3 月 4 日 更新 (2021 年 6 月 3 日～2026 年 6 月 3 日)
	病院の果 たしてい る役割に 関する情 報発信	情 報 発 信 の 有 無	○有 ・ 無
		情報発信の方法及び内容	・ホームページにて情報発信 ・病院広報紙を年 4 回発行 等
	退院調整	退 院 調 整 部 門 の 有 無	○有 ・ 無
		退 院 調 整 の 概 要	【別紙 8】
	地域連携 の促進	地域連携クリティカルパス の策定の有無	○有 ・ 無
		地域連携クリティカルパス の種類及び内容	大腿骨頸部骨折、脳卒中
		地域連携クリティカルパス を普及させるための取組の 概要	下関地域連携パス研究会にて、デ ータ収集やパスの見直し、病院間 の連携及び情報共有を行っている。

注 報告者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名
称及び代表者の氏名を記入すること。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 とする。